

科目名	地球科学		英文表記	Earth Science		3月7日			
科目コード	4008								
教員名: 木村和雄						作成			
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科			4年	必	履修	1単位	講義	前期	
科目目標	1 固体地球の特徴および地球表層や内部に見られる地学的事象を理解する。2 地学的事象を自然史や災害・資源と関連づけてとらえることができる。								
総合評価	100点満点のうち、定期試験7割+レポート3割で評価し、合計60点以上を合格とする。								
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法			目標割合	
	① 地学的事象を理解する(A-1)。				⇒	理解度を定期試験で評価する。		70%	
	② 地学的事象を自然史や災害・資源と関連づけてとらえることができる(A-1)。				⇒	標本・野外観察や資料読解をまとめたレポートによって評価する。		30%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
			◎		JABEEプログラム教育目標	A-1	A-1	A-1	A-1
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目		70		30		100			
基礎的理解		70		30		100			
応用力(実践・専門・融合)						0			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0			
主体的・継続的学修意欲						0			
授業概要、方針、履修上の注意	<p>固体地球科学の基礎について、その成果や実社会との関わり・活用例を学ぶ。講義形式を主とするが、野外観察および地図・資料の読解なども含む。天候・進捗との関係から項目の実施順序を入れ替える場合があるので、授業内での指示をよく聞くこと。野外観察(地学巡検)については「安全の手引き」該当頁を熟読のうえ、安全に細心の注意を払って参加すること。</p>								
教科書・教材	教員が編集・作成したプリントおよびプレゼンテーション資料								

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	固体地球科学への招待	2	太陽系および固体地球を概観する。		
2	地震災害	2	地震災害の種類と事例を知る。		
3	地震のメカニズム	2	地震の発生機構と観測・分析手法について知る。		
4	地震の再来性	2	断層の活動パターンを知るための指標を学ぶ。		
5	地球の形状と構造	2	地球の内部構造とその表面形態の関係を学ぶ。		
6	地殻とリソスフェア	2	地球表層の物質とその区分・定義について知る。		
7	元素と鉱物	2	地球を構成する物質の最小単位について知る。		
8	岩石と碎屑物	2	岩石の分類、成因と地球表層の物質循環を学ぶ。		
9	地球史と地質年代	2	地質年代区分と年代決定法を学ぶ。		
10	野外観察 または地質図の読解	2	高専周辺の岩石などを現地観察する。または地質図の判読により沖縄島の地史と構造を把握する。		
11	岩石鉱物資源	2	主な岩石資源の用途と成因・分布を知る。		
12	金属資源	2	主な金属資源の用途と成因・分布を知る。		
13	エネルギー資源	2	主なエネルギー資源の成因・分布と功罪を学ぶ。		
14	火山活動	2	火山災害と火山の発達機構について学ぶ。		
15	プレートテクトニクス	2	地殻変動と火山活動を体系化する有力説を学ぶ。		
期末	期末試験	[2]			
16		0			
17		0			
18		0			
19		0			
20		0			
21		0			
22		0			
23	後期中間試験(行事予定で変更可)	0			
24		0			
25		0			
26		0			
27		0			
28		0			
29		0			
30		0			
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
履修単位					
<b>備考欄</b>					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) ・ この科目の主たる関連科目は地理学概論(3年)、環境変遷学(専攻科)である。 その他必要事項は各コースで決める。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)